

平成31年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

科目名	国語表現	単位数	2	担当者名	馬場 智子	
対象クラス	3年A組～E組				北畑 薫	
教科書 副教材等	・国語表現 教育出版					
	・プライム常用国語 改定版 第一学習社					

科目の目標	各自の進路を見据え、進路決定に役立てるとともに社会人としてふさわしい国語力を身につける。
-------	--

学期	月	時間	単元	内容	備考（留意点など）
1 学 期	4	8	・言葉に変える ・文章表現の基礎 ・論文作成法	・速く正確に書き写す ・メモを取る・メモで伝える ・原稿用紙の使い方 ・ ・自己を分析する ・履歴書の書き方	※「国語常識の演習と整理 プライム常用国語」と並行 ・原稿用紙の使い方を学ぶ。 ・自分の個性を見つめ、進路決定に結びつける。 ・進路に向けて実践する。
	5	8			
	6	8			
	7	7			
2 学 期	9	8	・就職に向けて ・人とつながる言葉 ・言葉を遊ぶ ・社会にはたらきかける表現	・国語の一般常識総復習、模擬面接 ・考えを発表する ・スピーチ・話し合い・ディベート ・待遇表現 ・日本語の特徴を知る ・メディアの特徴を知る ・手紙の書き方	・本番を意識し、真剣に取り組ませる。 ・場面に応じたことばの使い分けを意識させる。 ・敬語によるコミュニケーションを学ぶ。 ・日本語の特徴を学び、日本独自の文化や感性を知る。 ・お世話になった人々に手紙を書く。
	10	8			
	11	8			
	12	6			
3 学 期	1	6	・表現の実践	・自由作品制作	・卒業にむけた作品制作。 ・プライム 総仕上げ。
	2	3			
	3				

年間 授業時数	70
------------	----

評価の 観点・方法	出欠状況・授業態度・提出物・小テストなどをもとに総合的に判断する。
--------------	-----------------------------------

平成31年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

科目名		現代社会		単位数	2	担当 者名	俵木 香奈	
対象クラス		3年 A～E組						
教科書 副教材等		最新 現代社会 (実教出版)						
科目の目標		現代社会の基本的な枠組みを理解させるとともに、現代社会における自分の生き方を考察する力を高める。また、社会人に求められる基礎学力の養成を図る。						
学期	月	時間	単元	内容		備考 (留意点など)		
1 学 期	4	6	・生命科学と情報技術の課題	・生死の在り方、現代の医療に関して		・現代社会に関する基礎的学力を確認		
	5	7						
	6	8	・現代の経済社会と国民生活	・西洋の哲学と宗教		・視聴覚教材を活用		
	7	5						
2 学 期	9	7	・現代の経済社会と国民生活	・現代の経済社会 ・日本経済の特質と国民生活		・プリント、小テスト等の実施 ・視聴覚教材を活用 ・経済の基本的事項の理解		
	10	7						
	11	8	・現代の民主政治と日本国憲法	・日本国憲法の基本的性格		・民主政治の基本原則と法の支配、日本国憲法の基本的性格について理解する		
	12	5						
3 学 期	1	6	・国際社会と人類の課題 ・現代社会が抱える課題	・国際社会と人類の課題 ・現代社会が抱える課題とその解決策の模索		・プリント、小テスト等の実施 ・視聴覚教材を活用 ・現代の社会が抱える課題について理解するとともに自分の考えを表現する		
	2	6						
	3	5						
年間 授業時数		70						

評価の 観点・方法	定期考査、ノート等の提出物、出席状況、授業態度等を総合的に判断して評価する。
--------------	--

平成31年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

科目名			数学B	単位数	2	担当者名	清金 直生
対象クラス			3年A～E組				須藤 博子
教科書			数研出版 改訂版 最新数学B				松岡 祐治
副教材等			数研出版 書き込みシリーズ パラレルノート数学B				梶野 迅
科目の目標			<ul style="list-style-type: none"> 数字の関係を理解し、和や一般項を求めることができる。 ベクトルの意味を理解し、計算することができる。 				
学期	月	時間	単元	内容		備考(留意点など)	
1 学 期	4	5	3章 数列 1節 数列とその和	<ul style="list-style-type: none"> 数列 等差数列 等差数列の和 等比数列 等比数列の和 		規則的に並べられた数について、その規則や性質を理解できるようにする。	
	5	8					
	6	8					
	7	5					
2 学 期	9	8	2節 漸化式と数学的帰納法	<ul style="list-style-type: none"> 和の記号Σ 自然数の2乗の和 いろいろな数列の和 		隣り合う2つの項から一般項を求められるようにする。	
	10	7					
	11	6					
	12	5					
3 学 期	1	7	1章 平面上のベクトル 1節 ベクトルとその演算	ベクトルとは <ul style="list-style-type: none"> ベクトルの和・差 ベクトルの成分 ベクトルの内積 		ベクトルの意味を理解させ、和・差・実数倍ができるようにする。 ベクトルの内積を理解し、平行・垂直につなげられるようにする。	
	2	7					
	3	4					
年間 授業時数		70					

評価の 観点・方法	年5回の定期考査の点に、授業態度、宿題、授業中の課題等を加味し評価する。
--------------	--------------------------------------

平成 31 年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

科目名	体 育		単位数	3	担 当 者 名	大坪 健太
対象クラス	3学年全クラス					濱 木の実
教科書 副教材等	現代高等保健体育 ステップアップ高校スポーツ 2016					坂口 雄基
						宮住 悠生
杉原 康介						
科目の目標	各種の運動の合理的実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、身体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。					
学期	月	時間	単元	内容	備考 (留意点など)	
1 学 期	4	9	・オリエンテーション	・授業の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・各種目で評価する。 ・体力の向上と柔軟性を身に付ける。 ・運動の特性を理解し、自分の能力に適した技能を身に付ける。 ・個々の体力に合わせ目標を設定し練習を行なう。 	
	5	12	・新体力テスト	・新体力テスト		
	6	10	・体づくり運動	・体づくり運動		
	7	8	・第1期 ゴール型 ネット型 ベースボール型	・第1期 種目選択 ①基礎・基本練習 ②ルール説明 ③役割分担 ④ゲーム		
9	12	・第2期 ゴール型 ネット型 ベースボール型	・第2期 種目選択 ①基礎・基本練習 ②ルール説明 ③役割分担 ④ゲーム			
10	11	・オリパラ教育	・障がい者スポーツについて			
2 学 期	9	12	・体づくり運動	・体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・各種目で評価する。 ・お互い協力して練習やゲームに参加できているか。 ・集団や個人に対し健康安全に留意して運動を行なっているか。 ・個々の体力に合わせ目標を設定し練習を行なう。 	
	10	11	・第3期 ゴール型 ネット型 ベースボール型	・第3期 種目選択 ①基礎・基本練習 ②ルール説明 ③役割分担 ④ゲーム		
	11	9	・第4期 ゴール型 ネット型 ベースボール型	・第4期 種目選択 ①基礎基本練習 ②ルール説明 ③役割分担 ④ゲーム		
	12	8				
3 学 期	1	9	・体育理論	・体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・各種目で評価する。 ・運動の楽しさや喜びを深く味わおうとしているか。 ・運動の練習の中で、公正・協力・ 	
	2	11	・第5期 ゴール型 ネット型	・第5期 種目選択 ①基礎・基本練習 ②ルール説明		

期	3	6	ベースボール型	③役割分担 ④ゲーム	責任の態度を育成する。 ・個々の体力に合わせ目標を設定し練習を行なう。
---	---	---	---------	---------------	--

年間授業時数	105
--------	-----

評価の観点・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことが出来るよう自ら進んで計画的に運動をしようとしているか。(関心・意欲・態度) ・自己の能力と運動の特性に応じた課題を目指して、運動の合理的な行い方や計画的な活動の仕方を考え、工夫しているか。(思考・判断) ・自己の能力と各種の運動の特性に応じた技能を高め、体力を高めるための運動の合理的な行い方を身につけているか。(運動技能) <p>以上のことを観点にしている。</p>
----------	---

平成31年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

科目名	英語表現 I	単位数	2 単位	担当者名 赤松 修 野崎 樹久生 Jack Langton Kevin England
対象クラス	3年選択クラス			
教科書 副教材等	SELECT English Expression I New Edition SANSEIDO			

科目の目標	基礎的コミュニケーション能力・自己表現の向上。 異文化・国際理解を深める。
-------	---------------------------------------

学期	月	時間	単元	内容	備考 (留意点など)
1 学期	4	6	Lesson 1	Be動詞、一般動詞 あいさつや自己紹介をする	
	5		中間考査 Lesson 2	過去形のbe動詞、一般動詞 日常生活を表現する。	
	6	9	Lesson 4	We're going to take a trip. Be going toとwill を使った未来形 未来の計画について表現する。	
	7	6	期末考査	Cathy Freeman の競技人生を英語で 読みパラリンピックを考える。	
	9		1 1	Lesson 7	

2 学 期	10	10	Lesson 8	世界平和のために国際社会を考える Must, have to, shouldを使った表現	
	11	9	中間考査		
	12	4	Lesson 9	沖縄美ら海水族館 不定詞の副詞的・名詞的用法 生き物との共存と環境問題	
			Lesson 10 期末考査	未来を切り拓く 生き方の追及 It is (for) to ~の文	
3 学 期	1	4	Lesson 11 学年末考査	はやぶさ2の挑戦 動名詞の表現	
	2			自然科学のこれからを考える	
	3				
年間 授業時数		70			

評価の 観点・方法	考査の素点+提出物+Active-learningに則った調べ学習と発表+Speaking+平常点で評価する
--------------	--

平成31年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

科目名	家庭総合	単位数	2	担 当 者 名	木谷 宣子	
対象クラス	3学年				竹本 智江子	
教科書 副教材等	開隆堂 家庭総合 明日の生活を築く 第一学習社 生活ハンドブック 資料&成分表				上田 恵眞子	

科目の目標	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させる。家庭の生活課題を主体的に解決すると共に、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育む。
-------	--

学期	月	時間	単元	内容	備考(留意点など)
1 学 期	4	6	「経済生活を営む」	○消費生活の変化とその課題 ○家計の収支バランス ○経済計画の立て方	・消費生活の変化と現状を理解し、生活の質を向上させる消費生活を考えさせる。 ・家計の構造、家計における
	5	8		○国・世界とつながる家計	

	6	8		○家計の公的負担について理解する ○合理的な意思決定 ○商品・サービスの売買と契約 ○クレジットカードを知ろう ○消費者の権利と責任	収支バランスや計画性について考えさせる。 ・公的負担について解させる。 ・家計と国民経済、国際経済のかかわりを理解させる。 ・契約上の問題点について理解させる。 ・多様な販売方法の長所と短所を理解させる。
2 学期	9	8	「食生活をつくる」	○食生活について考える ○世界の食文化、日本の食文化 ○食品と栄養 ○これからの食生活 ○調理実習	・健康を考えた食生活を送るために必要な、知識と実践力を身につけさせる。 ・世界と日本の食文化を比較、理解させる。 ・五大栄養素とその主な働きを理解させる。 ・自給率の低下など食生活を取り巻く環境が変化している現状を理解させる。 ・調理の基礎を身につけさせる。
	10	8			
	11	6			
	12	4			
3 学期	1	6	「家庭総合全般」	○新聞を通じた課題発見と解決方法の探索	・新聞の記事の中から家庭や現代社会における課題を見つけ、家庭総合で学んだ知識で書き結方法を模索させる。
	2	8			
	3	4			
年間 授業時数	70				

評価の 観点・方法	<p>①定期考査…学んだ知識・技術を習得しているか。</p> <p>②提出物…提出物の内容、提出状況。</p> <p>③授業態度…講義、実験、実習などに、意欲的に取り組んでいるか。授業に臨む準備や態度は、望ましいものであるか。</p> <p>①～③を総合的に評価する。</p>
--------------	--